

AIDSに学ぶ－AIDSのなにが問題か－

I. エイズとはなにか？

A I D S = Acquired (後天性) Immune (免疫) Deficiency (不全) Syndrome (症候群)
H I V (ヒブ・人免疫不全ウイルス etc) = Human Immunodeficiency Virus

II. 感染経路(_____・_____・_____からの分泌液)

性行為 = 無防備なセックスは、感染度が高い。(0.1～1%) 一回でも感染可能。
輸血・血液製剤(凝固因子製剤) = 日本では現在、安全。
母子感染 = 妊娠や出産時に30%くらい感染する可能性あり。遺伝ではない。
麻薬を打つ注射針の共用 = 麻薬を使う特定の人のみ

III. 自分と相手(パートナー)へのいたわり(感染防止)

- A. 感染を防ぐ方法 = コンドームの常時使用の「セーフ・セックス(安全性行為)」が必要。
相手からの感染を防ぐ。(自分を守る)
相手から、「_____」を知らせてもらう。(自分を守る)→差別との闘い
相手に感染させない。(相手を_____)
相手に「_____」を知らせる。(相手を_____)→_____との闘い
母子間感染(出産)→産む権利? 産まない権利?
B. 女性と男性の平等の確立(女性の自立環境の確立＝民主主義社会)

IV. 差別との戦い(人権を守る)

原告：非加熱濃縮血液製剤の治療でH I Vに感染した血友病患者たち
赤瀬さんの場合(ほとんどは、実名を伏せての訴訟)
エイズ実名訴訟原告1号(血友病患者赤瀬さん・愛媛県・死亡)への差別
テレビに初出演→故郷で町内の役員に「なぜ、_____までするのか」
病院に来るな。薬はこちらから持っていく。
妻(看護婦)は解雇を余儀なくされた→東京へ (妻は非感染)
「妻とは離婚しました」(_____)→就職も出来ない

V. エイズ感染者と共に生きる(People With Aids)

エイズは、単なる病気のひとつである。正しい知識を持ち、偏見による差別を決してしてはならない。(医療機関・外国人差別・教育差別・就職解雇差別 など)
マスコミや厚生省がばらまいたエイズ偏見
ホモ、買(売)春婦は、感染して当然。→ジャパ行きさんの排除、外国人差別
感染経路がはっきりしているので、少し気をつければ、十分、共に生活できる。
(「ハイリスク・グループ」でなく「ハイリスク・_____」への認識)
輸血感染者(主に血友病患者への血液凝固剤の投与)の救済と厚生省の責任
コンドームを持ち歩く女性に対する蔑視の男性価値観社会日本と女性の自立。
_____社会?(例：交通事故と自動車廃止)→People With Aids (PWA)へ

VI. 残された問題(1)

_____部隊(内藤)が「ミドリ十字」創設と血液産業を起こす。
血液を売血産業という資本主義構造に組み入れる。 注：ワクチンの開発
世界の血液(凝固)製剤の輸出量の1/3を日本が輸入(_____)
アメリカでの売血者は、_____や黒人などの貧困層である。
エイズ感染者の治療費は、1人/1年 約、_____円かかる。

治療研究費・社会啓発費の増加の必要性(92,17億円 93,130億円)
93年成人式・自治体・コドム配布・検査無料券配布 (1993年、400億円)
H I V感染増加による若年労働力の不足予測

VII. 残された問題(2)－HIVの発生の諸説－

アフリカの「ミドリザル」のウィルス感染説 ?
サルを食用、サルに噛まれる→黒人奴隷→ハイチ(カリブ海)→アメリカ
アフリカの風土病→都会へ→人の移動→ハイチ(カリブ海)→アメリカ?
アメリカの細菌戦略説 ?
731部隊(日本)→ベトナム戦争→囚人の人体実験(ホモ)→釈放
_____説 ?
遺伝子組み替え、切断実験による結果の汚染説
ウィルスの突然変異・分化説 ?
B型肝炎ワクチンの治験をアメリカでホモに実験(1970年代)?

VIII. 残された問題(3)－世界を舞台として－ A I D S 感染をいかに防ぐか

- ①約4000万人の感染者(2003年末、03年の新感染者500万人)
(サハラ以南のアフリカ2500万～2820万人、南・東南アジア460万～820万)
②日本:2002年新規感染者614人(日本国籍521人) 性的接触による感染約9割、先進国唯一の増加率

IX. 君は、どんな生き方?(信頼・疑い・愛・憎しみ)

- A. セックスについての考え方
B. パートナーを信じますか? _____は過去のもの。
C. パートナーが感染していたら、結婚は? 出産は? _____
D. 自分が感染していたら、結婚は? 出産は? _____
E. 君は、どんな生き方をしますか。自分自身に問いかけてください。

この学習をしての感想を書いてください。



UNAIDS(国連合同エイズ計画)のシンボルマークにも採用されています。レッドリボンとは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズとともに生きる人々を差別しないというメッセージです。

AIDSに学ぶーAIDSのなにが問題かー

I. エイズとはなにか？

A I D S = Acquired (後天性) Immune (免疫) Deficiency (不全) Syndrome (症候群)
H I V (ヒブ・人免疫不全ウイルス etc) = Human Immunodeficiency Virus

II. 感染経路(血液・精液・膣からの分泌液)

性行為 = 無防備なセックスは、感染度が高い。(0.1～1%) 一回でも感染可能。
輸血・血液製剤(凝固因子製剤) = 日本では現在、安全。
母子感染 = 妊娠や出産時に30%くらい感染する可能性あり。遺伝ではない。
麻薬を打つ注射針の共用 = 麻薬を使う特定の人のみ

III. 自分と相手(パートナー)へのいたわり(感染防止)

- A. 感染を防ぐ方法 = コンドームの常時使用の「セーフ・セックス(安全性行為)」が必要。
相手からの感染を防ぐ。(自分を守る)
相手から、「感染」を知らせてもらう。(自分を守る)→差別との闘い
相手に感染させない。(相手をいたわる)
相手に「感染」を知らせる。(相手をいたわる)→差別との闘い
母子間感染(出産)→産む権利? 産まない権利?
- B. 女性と男性の平等の確立(女性の自立環境の確立＝民主主義社会)
プリント:「卵管が破裂した女子高校生」(「悲しき性」から引用)
プリント:「コンドームを使わないですますための15の卑劣な口実」(マジック・ジョソ)

IV. 差別との戦い(人権を守る)

原告: 非加熱濃縮血液製剤の治療でHIVに感染した血友病患者たち
赤瀬さんの場合(ほとんどは、実名を伏せての訴訟)
エイズ実名訴訟原告1号(血友病患者赤瀬さん・愛媛県・死亡)への差別
テレビに初出演→故郷で町内の役員に「なぜ、訴訟までするのか」
病院に来るな。薬はこちらから持っていく。
妻(看護婦)は解雇を余儀なくされた→東京へ(妻は非感染)
「妻とは離婚しました」(うそ)→就職も出来ない

V. エイズ感染者と共に生きる(People With Aids)

エイズは、単なる病気のひとつである。正しい知識を持ち、偏見による差別を決してしてはならない。(医療機関・外国人差別・教育差別・就職解雇差別 など)
マスコミや厚生省がばらまいたエイズ偏見
ホモ、買(売)春婦は、感染して当然。→ジャバ行きさんの排除、外国人差別
感染経路がはっきりしているので、少し気をつければ、十分、共に生活できる。
(「ハイリスク・グループ」でなく「ハイリスク・ビヘイビヤー」への認識)
輸血感染者(主に血友病患者への血液凝固剤の投与)の救済と厚生省の責任
コンドームを持ち歩く女性に対する蔑視の男性価値観社会日本と女性の自立。
リスク社会?(例:交通事故と自動車廃止)→People With Aids(PWA)へ

VI. 残された問題(1)

731部隊(内藤)が「ミドリ十字」創設と血液産業を起こす。
血液を売血産業という資本主義構造に組み入れる。 注: ワクチンの開発
世界の血液(凝固)製剤の輸出量の1/3を日本が輸入(吸血鬼日本)

アメリカでの売血者は、ヒスパニックや黒人などの貧困層である。
エイズ感染者の治療費は、1人/1年 約、1100万円かかる。
治療研究費・社会啓発費の増加の必要性(92,17億円 93,130億円)
93年成人式・自治体・コンドーム配布・検査無料券配布 (伴収 93年, 400億円)
HIV感染増加による若年労働力の不足予測

VII. 残された問題(2)ーHIVの発生の諸説ー

アフリカの「ミドリザル」のウィルス感染説 ?
サルを食用、サルに噛まれる→黒人奴隷→ハイチ(カリブ海)→アメリカ
アフリカの風土病→都会へ→人の移動→ハイチ(カリブ海)→アメリカ?
アメリカの細菌戦略説 ?
731部隊(日本)→ベトナム戦争→囚人の人体実験(ホモ)→釈放
バイオテクノロジー説 ?
遺伝子組み替え、切断実験による結果の汚染説
ウィルスの突然変異・分化説 ?
B型肝炎ワクチンの治験をアメリカでホモに実験(1970年代)?

VIII. 残された問題(3)ー世界を舞台としてー

- ①約4000万人の感染者(2003年末、03年の新感染者500万人)
(サハラ以南のアフリカ2500万～2820万人、南・東南アジア460万～820万)
②日本:2002年新規感染者614人(日本国籍521人) 性的接触による感染約9割、先進国唯一の増加率

IX. 君は、どんな生き方?(信頼・疑い・愛・憎しみ)

- A. セックスについての考え方
B. パートナーを信じますか? 「陰性証明」は過去のもの。
C. パートナーが感染していたら、結婚は? 出産は? 自己への感染と母子感染
D. 自分が感染していたら、結婚は? 出産は? 相手への感染と母子感染と死
E. 君は、どんな生き方をしますか。自分自身に問いかけてください。

この学習をしての感想を書いてください。



UNAIDS(国連合同エイズ計画)のシンボルマークにも採用されています。レッドリボンは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズとともに生きる人々を差別しないというメッセージです。